

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
ソフトウェア技術(類型選択)	ソフトウェア技術(実教出版) ITパスポート教科書(インプレス)	2単位	情報電子科・2学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	オペレーティングシステム、ソフトウェアの管理、情報セキュリティとソフトウェアパッケージの運用等の学習を通して、ソフトウェアに関する基礎的な知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を身に付ける。
---------	--

### 2 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查
1学期	1 ソフトウェアの基礎 (1) ソフトウェアの重要性 (2) ソフトウェアの分類 (3) コンピュータシステムの処理形態	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェアとソフトウェアのそれぞれの役割と範囲を理解する。</li> <li>コンピュータの基本となるオペレーティングシステムの必要性について理解する。</li> <li>オペレーティングシステムの働きを理解する。</li> </ul>	中間
	2 オペレーティングシステム	5		
	1 ソフトウェアの基礎 (4) ソフトウェアの重要性 (5) ソフトウェアの分類 (6) コンピュータシステムの処理形態	6		期末
	2 オペレーティングシステム (1) OSの概要 OSの概要	7		
2学期	(2) OSの機能	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジョブやタスク、制御プログラムの働きを理解する。</li> <li>コンピュータの種類によるオペレーティングシステムの違いを理解する。</li> <li>ネットワークの基礎、サーバの管理について学び、ネットワークにおけるセキュリティの重要性を理解する。</li> <li>情報システムにおける危険性を知り、感染経路やセキュリティ対策について理解する。</li> </ul>	中間
	3 ソフトウェアの管理 (1) インストールと環境整備 (2) 小規模ネットワークの構成 (3) セキュリティ管理 (4) 障害管理	9		
		10		
	4 情報セキュリティ	11		期末
	(1) 情報セキュリティの基礎	12		
3学期	(2) 情報セキュリティ技術	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェアパッケージの分類や、各ソフトウェアがどのような特徴を持っているかを理解する。</li> <li>Webブラウザを用いたクラウドコンピューティングの利用について理解する。</li> </ul>	学年末
	3 ソフトウェアパッケージの運用 (1) ソフトウェアパッケージ (2) アプリケーションパッケージ	2		
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	ソフトウェア技術に関する基礎的な技術や情報セキュリティに関する基本概念を理解しており、実際の問題を適切に処理できる。	諸問題に対して処理の流れを的確に捉え、学習した知識・技術について積極的に活用している。また、その成果を表現できる。	基礎的な知識と技術に関心を持ち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身に付けている。

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	定期考査や授業で実施する小テスト、提出された課題の内容等により、自己評価及び相互評価等で判断する。	授業時の発言内容やプレゼン力、また、確認プリントやワークシート、授業ノートなどの各種記述内容等にて総合的に評価する。	出欠状況や授業準備を基本とし、授業態度(挙手、発表、取組状況等)を踏まえ、提出物(ノート、課題等)により全般的に判断する。

### 4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中ノートを取ることに重点を置くのではなく、その場で理解するように心掛けてください。</li> <li>情報セキュリティは日常生活においても重要な事項です。日ごろからコンピュータのセキュリティ対策とネットモラルの遵守に心がけてください。</li> </ul>
---